

福岡第一高校バスケットボール部の WJBL 佐世保大会・大村大会での見どころ

この度はWリーグの前座試合という素晴らしいステージに立たせていただき感謝申し上げます。ジュニア層からの強化、普及に力を入れられている佐世保市の高等学校選抜チーム及び強豪校として全国にその名がとどろいている長崎県代表県立長崎西高等学校と対戦出来ることはウインターカップに向けて何よりの刺激になります。

福岡第一高等学校バスケットボール部は 1994 年の創部以来 25 年の歳月が過ぎました。「We'll Get the Flags」の旗印の元、「強いディフェンスから速攻」をチームカラーにインターハイ 4 回、ウインターカップ 3 回の全国優勝を果たすとともに 4 年連続 5 回の天皇杯出場、参加させていただいた国民体育大会では 6 回の優勝という結果を残しております。

今年のチームは、河村、小川の U20 日本代表候補のガードを軸にセンターのスティーブ、フォワードの内尾、神田。バックアップの仲田、山田までが 3 年生という構成です。昨年のインターハイでの初戦敗退という悔しい経験の後、今日まで公式戦では無敗を続けています。

失点を 60 点以下に抑え、素早いトランジションから人とボールが止まらないオフェンスというバスケットボールが我々の目指すところです。77 人の部員全員が「TEAM」の大切な一人として、どこのチームよりも長く厳しい練習に毎日汗を流しております。

全力でプレーさせていただきますので応援よろしくお願い致します。

福岡第一高等学校男子バスケットボール部

監督 井手口 孝